

2019 年度事業計画書

◎はじめに

次年度は、北海道におけるボランティアニーズのマッチング、北海道お独り様会、全国に向けた孤独死防止サービスの三事業を盤石にしていくとともに、東京お独り様会の運営を新たに引き継ぎます。

1. ボランティアニーズマッチング

- ・ 月刊ボラナビは、継続して毎月 1 万 5 千部発行します。昨年度からページ数を減らして 2 ページにしたことで、市民団体様による有料広告が微増し、印刷費が減少した効果を持続させていきます。一方、サイト「ボラナビ・サーチ」で北海道の情報提供を続けながら、AI を活用した全国サイトに展開する道を探ります。
- ・ その他の市民活動団体支援として、サイト上のコーナー「NPO のハテナ」「セルフヘルプの輪」「出張芸ボランティア」「北海道お茶の間めぐり」を続けます。

2. お独り様会

- ・ 北海道の独身の方々の孤立を防ぎ、生きがいを感じていただけるように、毎月の会報誌「しゃぼん玉ノート」の発行、交流会やオフ会の開催、その他のサービス提供を続けていきます。
- ・ 2017 年度後半にスタートした東京お独り様会の事務局を引き受けることにし、関東地方におけるお独り様会の定着を目指します。

3. 孤独死防止サービス事業

- ・ 孤独死防止サービスは、週に一度、利用者様に弊社の無人電話に連絡をしてもらい、その着信記録をメールで確認します（NTT 東日本のひかり電話「着信お知らせメール」を利用）。着信がなく、さらに利用者様と連絡がつかない時は、各利用者様が事前に登録する、別居のご家族や大家等、緊急連絡先者様に弊社から連絡します。利用者様に対する実際の安否確認行動は、各利用者様の緊急連絡先者様が行なうため、札幌市に所在する弊社が全国の方を対象にサービス提供できる仕組みです。
- ・ 新年度も日本郵便の年賀ハガキ助成金を受けられることが決まりました（3 年目）。引き続き、全国の独り暮らしの方を対象に無料でサービスを提供します。
- ・ 利用者様増だけではなく、マスコミ様の力も借りて、孤独死を防止する重要性の啓もうに努めます。また、サービス向上とコスト削減のため、アプリ化も検討します。

以上